令和7年度水質検査計画

中央(森)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度最大値	令和5年度最大値	令和6年度最大値	基本検査頻度	令和7年度実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	0.00057	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	0.001	0.002	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.007	<0.004	<0.004	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.24	0.36	0.32	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.01	0.02	0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.12	0.08	0.11	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0015	0.0032	0.0042	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	0.0035	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	<0.002	0.003	0.006	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	<0.0005	0.00083	0.0016	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	<0.002	0.0023	0.0029	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.005	0.004	0.015	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	2	3	3	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.1	3	4.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	35	51	51	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	57	71	73	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソポリネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	0.005	0.004	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.6	0.7	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.8	7.7	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	0.6	1.0	1.0	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

中央(川渡)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	0.0004	0.0004	0.0007	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.005	0.008	0.004	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.32	0.57	0.47	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	<0.01	0.012	0.016	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.15	0.22	0.19	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0019	0.005	0.0052	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	0.004	0.0025	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	0.0008	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.003	0.006	0.007	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	0.0032	0.0027	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.001	0.0018	0.0021	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.003	0.005	0.006	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	0.007	0.011	0.023	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.005	0.006	0.008	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	2	3	4	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.2	3.7	2.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	68	67	54	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	97	73	81	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.4	0.5	0.4	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.8	7.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	<0.5	<0.5	0.51	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.3	0.9	1.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

長者(低区)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	16	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	0.00045	0.00048	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.004	<0.004	0.005	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.32	0.35	0.33	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.05	0.04	0.04	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.08	0.09	0.22	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0006	0.0007	0.0008	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.00082	<0.0005	0.0011	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	<0.002	<0.002	0.0025	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0007	0.0007	0.0010	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.002	0.003	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	0.006	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.003	0.004	0.004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	2	3	3	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	4.5	4.9	5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	71	73	68	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	93	89	90	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	<0.3	<0.3	<0.3	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	8.0	8.0	8.0	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	<0.5	<0.5	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	0.17	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

坂本簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	0.0052	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.009	<0.004	<0.004	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.40	0.45	0.44	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	<0.01	0.013	0.016	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.078	0.13	0.13	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.009	0.008	0.010	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.003	0.003	0.004	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.00053	<0.0005	0.0006	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.012	0.010	0.012	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	0.002	0.003	0.003	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0024	0.0028	0.0028	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.003	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	0.0056	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.012	0.004	0.004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	2	3	3	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.2	3.4	2.7	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	27	38	37	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	45	61	60	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.6	0.4	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.9	7.9	7.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	0.75	<0.5	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	<0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

岩丸簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.007	0.008	<0.004	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.26	0.33	0.31	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.02	0.03	0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.11	0.08	0.09	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.003	0.007	0.009	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.003	0.003	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.0006	0.0011	0.0014	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.006	0.0076	0.011	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	0.003	0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0020	0.0021	0.0032	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.0023	0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.007	0.005	0.006	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	3	3	3	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.0	3.5	3.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	39	47	45	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	72	67	65	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.4	0.6	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.7	7.7	7.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	<0.5	0.94	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	<0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

見ノ越簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	22	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.007	<0.004	0.011	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.36	0.47	0.39	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	<0.01	0.012	0.012	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.09	0.12	0.10	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.01	0.008	0.007	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.004	0.004	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	0.0006	0.0008	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.013	0.009	0.011	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	0.003	0.004	0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0024	0.0027	0.0031	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	<0.002	0.003	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	3	3	4	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	2.9	3.2	3.2	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	29	43	38	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	59	68	65	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.6	0.4	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.9	7.8	7.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	0.88	<0.5	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.11	<0.1	0.2	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

大崎簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	13	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.0054	<0.004	<0.004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.31	0.35	0.32	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	<0.05	<0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.05	0.05	0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.11	0.20	0.12	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0012	0.00098	0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.0015	0.0008	0.0011	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.004	0.003	0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0017	0.0013	0.0015	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	4	3	4	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.1	3.0	3.1	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	45	46	43	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	81	73	67	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	<0.3	<0.3	<0.3	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.9	7.9	7.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	<0.5	<0.5	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	0.2	<0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

寺村簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	12	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	0.0003	0.0004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.005	0.006	0.005	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	0.0011	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.19	0.22	0.21	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	0.05	0.05	0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.01	<0.01	0.011	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.08	0.18	0.16	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0023	0.0039	0.0026	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	0.003	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.0007	<0.0005	0.0015	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.0032	0.005	0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	0.0023	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0009	0.0012	0.0019	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	<0.002	0.0058	0.0045	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	0.0063	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.002	0.004	0.004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	3	3	4	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	2.6	2.6	2.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	66	63	36	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	79	44	55	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	0.0037	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	<0.3	0.3	<0.3	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.7	7.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	<0.5	<0.5	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	0.22	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

田村簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	25	<10	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	<0.004	<0.004	0.010	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.26	0.43	0.38	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	0.06	0.06	0.06	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	<0.1	0.012	0.013	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.24	0.19	0.33	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0014	0.0013	0.0009	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブromクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	0.00051	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.002	<0.002	0.0022	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブromジクロロメタン	≦0.03	×	0.00085	<0.0005	0.00087	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブromホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.0058	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.003	0.003	0.003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	3.3	3.4	3.7	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.4	3.3	2.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	75	71	67	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	97	91	85	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.000001	<0.000001	<0.000001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.000001	<0.000001	<0.000001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.3	0.4	0.4	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	8.0	8.0	7.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	0.6	<0.5	<0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	<0.1	<0.1	<0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

名野川(北川)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	12	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	<0.004	0.007	0.006	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.14	0.28	0.21	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	<0.05	0.06	0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.01	0.01	0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	<0.05	0.07	0.22	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0024	0.0032	0.01	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.003	0.006	0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.003	0.004	0.015	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0007	0.0007	0.0025	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	<0.002	<0.002	0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	5	5	5	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3	2.9	3.3	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	35	38	35	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	91	70	66	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.4	0.9	1.1	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.8	7.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	1.1	2.5	2.3	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.2	0.2	0.3	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

名野川(観音谷)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	25	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	0.0084	<0.0003	0.0007	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	<0.004	0.007	<0.004	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.20	0.29	0.27	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	0.06	0.06	0.06	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.01	<0.01	0.017	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.36	0.12	0.19	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0068	0.019	0.030	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.011	0.0089	0.01	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	0.00057	<0.0005	0.0012	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.0091	0.023	0.035	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	0.008	0.008	0.009	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0040	0.0029	0.0057	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.0066	0.008	0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	0.027	0.023	<0.005	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	0.043	0.032	<0.03	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.014	0.005	0.012	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	5	4	5	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	0.0015	0.002	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.3	3.2	3.1	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	41	30	42	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	86	59	64	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.9	0.7	0.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.9	7.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	1.2	2.2	1.2	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.5	0.8	0.7	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

名野川(高区)簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	<10	32	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	<0.004	<0.004	0.008	1回/3月	1回/3月	基準値の1/5以上検出されている為、年4回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.20	0.37	0.27	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	0.05	0.06	0.05	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	0.010	0.012	0.013	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.09	0.11	0.14	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.0026	0.0009	0.0020	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.0028	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.0037	<0.002	0.003	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0012	<0.0005	0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	ブロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.006	0.003	0.004	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.003	<0.002	0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	5	5	5	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.1	3.4	2.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	41	45	41	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	89	78	66	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.4	0.6	0.4	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.8	7.7	7.7	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	0.7	0.9	0.5	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.8	<0.1	<0.1	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。

令和7年度水質検査計画

共同調理場簡易水道

番号	定期検査項目	基準値	省略の可否	令和4年度 最大値	令和5年度 最大値	令和6年度 最大値	基本検査頻度	令和7年度 実施検査頻度	設定理由等
基1	一般細菌	≦100	×	100	93	<10	1回/月	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	検出されないこと	×	不検出	不検出	不検出	1回/月	1回/月	省略不可項目
基3	カドミウム及びその化合物	≦0.003	○	<0.0003	<0.0003	<0.0003	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基4	水銀及びその化合物	≦0.0005	○	<0.00005	<0.00005	<0.00005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基5	セレン及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基6	鉛及びその化合物	≦0.01	○	0.0005	0.0004	0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基7	ヒ素及びその化合物	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基8	六価クロム化合物	≦0.02	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基9	亜硝酸態窒素	≦0.04	○	0.007	0.007	<0.004	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	≦0.01	×	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	≦10	○	0.34	0.42	0.28	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基12	フッ素及びその化合物	≦0.8	○	0.06	0.07	0.06	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基13	ホウ素及びその化合物	≦1	○	<0.01	0.01	0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基14	四塩化炭素	≦0.002	○	<0.0001	<0.0001	<0.0001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基15	1,4-ジオキサン	≦0.05	○	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	≦0.04	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基17	ジクロロメタン	≦0.02	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基18	テトラクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基19	トリクロロエチレン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基20	ベンゼン	≦0.01	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基21	塩素酸	≦0.6	×	0.34	0.29	0.41	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基22	クロロ酢酸	≦0.02	×	<0.002	<0.002	<0.002	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基23	クロロホルム	≦0.06	×	0.017	0.019	0.013	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基24	ジクロロ酢酸	≦0.03	×	0.010	0.006	0.004	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基25	ジブロモクロロメタン	≦0.1	×	<0.0005	<0.0005	0.00055	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基26	臭素酸	≦0.01	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/3月	次亜塩素酸ナトリウムを使用しているため
基27	総トリハロメタン	≦0.1	×	0.02	0.022	0.016	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基28	トリクロロ酢酸	≦0.03	×	0.007	0.006	0.003	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基29	ブロモジクロロメタン	≦0.03	×	0.0027	0.0025	0.0021	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基30	プロモホルム	≦0.09	×	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基31	ホルムアルデヒド	≦0.08	×	<0.005	<0.005	<0.005	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
基32	亜鉛及びその化合物	≦1	○	0.014	0.008	0.006	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基33	アルミニウム及びその化合物	≦0.2	○	0.019	0.007	0.010	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基34	鉄及びその化合物	≦0.3	○	<0.03	<0.03	<0.03	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基35	銅及びその化合物	≦1	○	0.036	0.01	0.01	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基36	ナトリウム及びその化合物	≦200	○	4	5	5	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基37	マンガン及びその化合物	≦0.05	○	<0.001	<0.001	<0.001	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基38	塩化物イオン	≦200	×	3.8	3.2	2.9	1回/月	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	≦300	○	25	30	27	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基40	蒸発残留物	≦500	○	74	60	72	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基41	陰イオン界面活性剤	≦0.2	○	<0.02	<0.02	<0.02	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基42	ジェオスミン	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基43	2-メチルイソノネオール	≦0.00001	○	<0.00001	<0.00001	<0.00001	原因藻類発生時に 月1回以上	1回/年	原因藻類発生時、年1回検査を行う
基44	非イオン界面活性剤	≦0.02	○	<0.002	<0.002	0.003	1回/3月	1回/年	基準値の1/10以上検出されている為、年1回検査を行う
基45	フェノール類	≦0.005	○	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1回/3月	1回/年	省略可能であるが、安全の為に年1回の検査を行う
基46	有機物等(全有機炭素の量)	≦3	×	0.5	0.5	0.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基47	pH値	5.8~8.6	×	7.7	7.9	7.6	1回/月	1回/月	省略不可項目
基48	味	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基49	臭気	異常でないこと	×	異常なし	異常なし	異常なし	1回/月	1回/月	省略不可項目
基50	色度	≦5	×	1.0	<0.5	0.8	1回/月	1回/月	省略不可項目
基51	濁度	≦2	×	0.2	0.2	0.3	1回/月	1回/月	省略不可項目

備考

- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/10以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、3年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績(最大値)において、基準値の1/5以下で原水等の変動による汚染の恐れがない場合、1年に1回へ省略可能。
- 過去3年間の実績が定量下限値以下でも、定量下限値が基準値と同じ場合には、基準値の1/5以上と解釈され3ヶ月に1回の頻度となる。
- 灰色の塗りつぶしは省略不可。
- オレンジ色の塗りつぶしは基準値の1/5以上検出の為おおむね3ヶ月に1回以上。